

お客様 各位

令和4年10月吉日

横浜幸銀信用組合

電子手形交換取扱い開始に向けたお願いについて

清秋の候、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

先般ご案内申し上げましたとおり、令和4年11月4日より電子手形交換が開始される運びとなっておりますが、「電子交換所」では「手形・小切手」の券面情報をOCR（光学式文字読取）で読み取り、電子データ化（イメージデータ）のうえ、金融機関間でイメージデータの送受信を行います。

「手形・小切手」の券面の情報をOCRで正しく読み取るために以下のご記入方法、ご留意事項をご確認ください。

なお、当組合は電子手形交換業務を事務センターで行うこととなりますが、手形・小切手の決済時限については従来通り午後3時を以って終了となりますことをお知らせいたします。

本業務がスムーズに行われるために引き続き、「手形・小切手」の振出には細心の注意をお願いするとともに、下記留意事項についてご対応のほどよろしくお願ひいたします。

また、イメージデータによる確認事象が発生しますとスムーズな資金決済に支障が生じるとともに、お客様への確認事務が発生しお手を煩わせることとなりますので、確認事象の発生が起きないようご対応のほどよろしくお願ひいたします。

また、ご不明な点に関するお問い合わせについては、お取引のある営業店へお願ひいたします。

《手形・小切手用紙への記入方法に関するご留意事項》

【金額欄のご記入方法】

- 金額欄にアラビア数字（1, 2, 3…）で記入する際はチェックライターをご使用ください。
- 金額の頭に「¥」を、終わりには「※」、「★」などの終止符号を、数字の3桁ごとに「,」を印字してください。
- チェックライターによる金額印字は濃い文字となるようにインクをご確認ください。
- 金額を文字で記入する際は、「漢数字」のみを使用し、金額の頭に「金」を、終わりに「円」または「円也」を記入し、崩し文字は使用せず「楷書」で丁寧に記入してください。

●金額を漢数字で記入する場合の文字一覧

	1	2	3	4	5	6	7	8
漢数字	壹 壺 弍	弍 弍 貳 貳	参 参	四 泗 肆	五 伍	六 陸	七 漆 質	八 捌

	9	10	100	1,000	10,000	その他
漢数字	九 玖	拾 什	百 陌 佰	千 仟 阡	万 萬	金、円、圓（円の異体字）、億

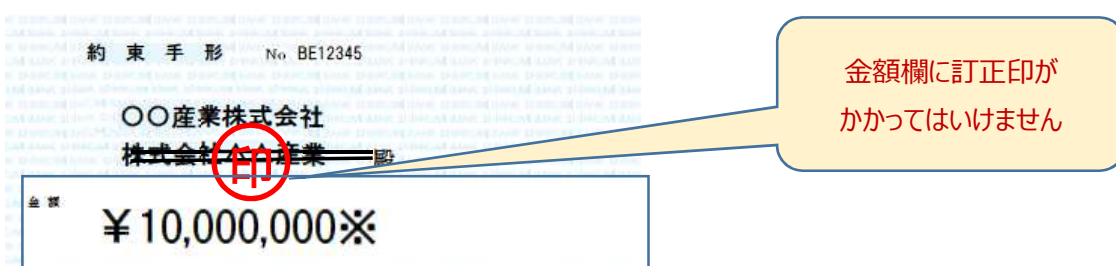
●崩し字の事例



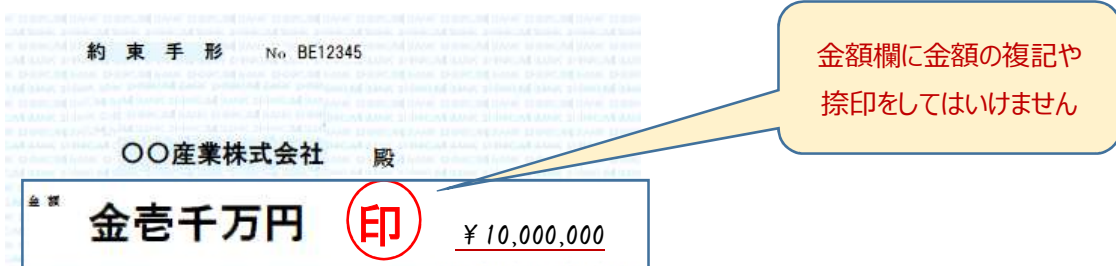
【訂正方法・その他ご留意事項】

- ・金額を誤記した場合は、訂正せず新しい手形・小切手用紙を使用してください。
- ・金額以外の記載事項を訂正する際は、訂正箇所にお届け印の捺印が必要ですが、訂正の記入や捺印が、金額欄、金融機関名に重ならないようにしてください。
- ・金額を文字で記入した場合は、金額欄に複記をしないでください。

●金額欄に訂正印がかかる事例



●金額欄に押印や複記がある事例



【署(記)名および届出印】

- ・記名判の使用は、必ず届出済みの記名判を使用してください。
- ・届出印の捺印は、署(記)名に重ならないようにしてください。
- ・届出印の捺印は、はっきりと鮮明にしてください。

《当組合の確認事象への対応》

【お客様に確認を要する事象】

- ・記名判および届出印が相違している場合
- ・届出印の印影、記名判・金額等の印字が不鮮明と判断した場合
- ・その他要件等不備が判明した場合

【確認事象への対応】

- ・イメージデータに確認事象が発生しますとお客様へ対象証券毎に引落確認をさせていただきます。
- ・引落確認の承諾として、お客様の署(記)名及び届出印の捺印が必要となります。

以上